



新入会員募集活動の概要

副会長兼事務局長 町田 光高

5月号ニュースにて、新入会員募集活動に関するお知らせを掲載しました。今回、募集活動計画が決定しましたのでその内容を以下に記します。

1. 新入会員募集活動の目的

社会環境の変化ならびに企業の雇用延長に伴い稲門会に入会する人は減り、さらに会員の高齢化に伴う退会もあり、会員数は減少している。結果、会の活動も以前に比べて縮小傾向となっている。また新型コロナウイルス蔓延に伴い会の活動も制限を受けている。このような状況下、より活発な稲門会活動を目指すべく会員募集を図るものである。募集活動は役員・ポストパーソンが中心となり、それ以外の会員の方も募集活動に携わっていただくことによる、会の活性化も目的とする。

2. 募集活動対象の校友

50歳～75歳で東村山市在住の校友（卒業生）を対象とする（大学に対して、前記条件の名簿送付依頼を行った）。募集対象の方は、会員等を除外して総計408名である。

3. 募集活動の概要

各町に募集活動担当者を設定する。募集活動担当者は校友名簿を基に、原則各戸を訪問し、資料（会長挨拶文、返信用ハガキ、入会パンフレット、5月号ニュース）が入った封筒を手渡しする。尚、緊急事態宣言が発令中は募集活動を休止する。

4. 募集活動のスケジュール

6月中旬～7月末までを募集活動期間とする。

上記大学から入手した校友（卒業生）の名簿は、大学が住所を把握している校友（卒業生）であり、名簿に記載されていない校友（卒業生）は市内に多数在住しています。会員の皆様におかれましては、普段の生活の中で校友（卒業生）に接した時は、東村山稲門会の紹介をして入会のお勧めをしていただけたらと考えます。

役員会だより

5月14日（土）役員会の概要報告

1. 行事関連

①100キロハイク応援

- ・6月5日開催を予定していたが、『新型コロナウイルス蔓延により、秋へ再度延期する事が大学にて決定』の旨、報告した。

②雑学講座（6/18（土））

- ・一般市民向け案内は過去の参加者（112名）にハガキにて案内をする。
- ・PowerPoint スキル習得が必要であるが、スキル習得にかかる費用（講習費）は会からの支出とすることを決定した。

2. 新入会員募集活動

- ・募集活動の概要を説明、討議。募集活動の概要は当ニュースに別掲。

3. 同好会活動

- ・テニス同好会は合宿を計画、また、会員家族へもテニス同好会への参加を呼びかける。

『早稲田大学応援基金』のご案内

副会長兼事務局長 町田 光高

早稲田大学では、校友を始めとして幅広く、大学への支援を募っています。2022年4月から早稲田大学応援基金（旧早稲田サポーターズ倶楽部）が始まりました。会員の一部の方（過去に大学に寄付をされた方、校友会費を納めている方）には大学から直接寄付のお願いが郵送されています。改めて、会員の皆様にご紹介すると共に、出来得る範囲内で大学への寄付をお願いします。インターネットで『早稲田 寄付』で検索すると詳細な情報が分かる。尚、東村山稲門会として、本年度15万円を寄付することを4月9日（土）の役員会で決定し寄付をしました。

以下に、田中愛治総長からの支援のお願いの文の一部を掲載します。

2022年4月より新たに始まりました早稲田大学応援基金（旧「早稲田サポーターズ倶楽部」）は、「世界で輝くWASEDA」の実現に向け、早稲田大学を財政的に支援し、将来の学生がより素晴らしい人間に成長できる教育を提供できることを願って、作られました。

本学では「研究の早稲田」「教育の早稲田」「貢献の早稲田」を基本理念に据え、すべての学生がグローバルな視野を持ち、地域社会に、そして自分の国に、さらには国際社会に貢献できる人物になるよう、教育研究の質の向上を目指す改革を進めてまいりました。本基金は、これらの取り組みを加速させ、本学を応援いただく全ての皆様の想いを次世代へとつなぎ、教育研究活動のさらなる充実と世界に貢献する学生の育成を目指すための柱となります。

皆様のご支援は、本基金を運用するための原資として大切に保全し、その運用益を、いずれ世界に貢献する学生の育成を実現するための柱として、本学が有意義に活用させていただきたいと考えております。



会からのお知らせ

○令和4年7月定例役員会
日 時 7月9日（土）14:00～16:30
場 所 市民センター

○三多摩支部総会
7月24日（日） ZOOM オンライン
出席者：山本 岩男、町田 光高

○2022年東村山稲門会総会
11月20日（日）と決定しました。多くの会員の方のご出席をお待ちします。

同好会だより

当会会員及びご家族の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

麻雀同好会

世話人：阿部 茂 TEL 042-332-0298

佐々木 晶敏 TEL 042-397-6681



第 88 回大会の結果ご報告

4月24日(日) コロナも小康状態となり久々の大会となりましたが、往年の老雀士も体調不良、物故等により減少、大会史上初の1卓(4名)による開催となりました。結果は老雀士に近づきつつある阿部が優勝しました。

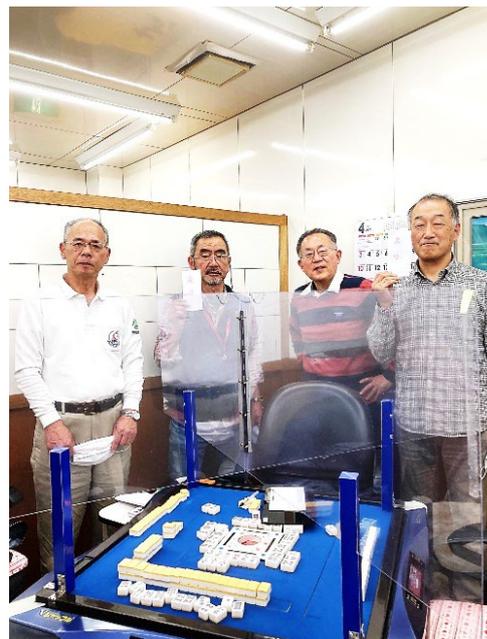
工藤雀士も新たに参加し新規加入者(若くなくとも構いません)の発掘に注力したいと思います。会場(サロン「園」)はアクリル板衝立等、コロナ対策も万全を期しておりワクチン接種済みなら心配不要と考えております。

参加者4名(敬称略): 阿部(茂)、工藤、佐々木、町田(光)

第 89 回大会のご案内

- ・6月19日(日) 12:30～ サロン「園」(042-394-4444)にて実施予定
最低2卓(8名)必達を目指したく、皆様の参加をお待ちしています。
- ・会費: 4,000円
懇親会は希望者のみ別途実費にて、東村山駅近辺で実施。
- ・締切: 6月13日(月)までに阿部または佐々木までご連絡ください。

(阿部 茂 記)



囲碁同好会

世話人：青木 淳

TEL 090-6520-3545



～例会に見学者2名参加～

5月13日(金)に今年3回目の例会を市民センターにて開催しました。今回は、囲碁初心者の方2名が、見学という形で参加されました。会員同士の自由対局を熱心に観戦し、囲碁の実戦とはどんなものかを存分に体感していただけたと思います。

入会していただけるようであれば、初心者のための囲碁講座を会員有志にお願いする予定です。新規会員獲得に積極的に取り組みたいと思います。

参加者5名(敬称略): 一色、田島、田代、堀田、青木

見学者2名(敬称略): 町田(和)、町田(光)

次回例会

日時: 7月15日(金) 時間: 12:30～16:30

場所: 市民センター 第6会議室

書道同好会

世話人：大森 平八郎 TEL 042-391-0535



4月30日(土) 第54回 参加者8名(敬称略)：赤荻夫人、市川(彰)夫人、上(素)、崎山、田代、吉澤、大森夫妻。

今回は行書を学びました。田代氏の祖父秋鶴先生による頼山陽詩「蒙古来、より「筑海颯気連天(黒)」の六文字を手本に学びました(訳：博多の海は天暗く疾風が激しく吹き続けている)。楷書は一画毎に起筆、終筆があるのに対し行書は少しくずした書体で線毎の自然なつながりが大事で筆先が書く方向に無理なく運ぶ工夫を要する旨説明がありました。

要点に留意し初めてにしては上出来でした。

今回は臨書の手本「九成宮醴泉銘」を入手したので臨書の仕方を学びます。

第56回開催日 6月30日(木)

第57回開催日 7月31日(日)

第58回開催日 8月31日(水)

○開催日：毎月末日。

但し、公民館は月曜日が休館の為、月末が月曜日の時は前日(日曜日)

○開催時間：午後3時40分～5時

○開催場所：萩山公民館

(住所：萩山町2-13-1 TEL 042-393-3170)

園芸の会

世話人：當間 昭治 TEL 042-391-6023



恒例の園芸の会「春まき草花の苗の交換会」は、5月12日に市民センターで実施しました。当日参加者が持参した苗は、ミニひまわり・撫子・朝顔・マリーゴールド・ニゲラ・金魚草・ジニア・サルビア・日日草・アスター・トマト・オクラ等で、合計350個以上にもなりました。いつもの様に近況報告を兼ねて苗作りの苦労話を話し合いました。3月の天候不良で発芽せず苗作りに失敗した事や、突然の雨で種が流され初歩的なミスをしたとの経験も披露されました。

そうした中で、会の支柱である藤澤さんの話には感銘を受けました。現在90歳、こうした会に参加して楽しい一時を過ごせる秘訣は草花に親しむ生活をしている事、種を選んで種まき、施肥・水やり・除草その後の開花まで、我が子を育てる気持ちで過ごすのは、正に知力・体力の維持に最適との事です。

初参加の崎山さんからは、1Fの庭で今日の苗を立派に咲かせたいとの決意表明があり、今後の期待大です。又富澤さんは最近市民農園を契約、10種類以上の野菜の収穫が楽しみと話されました。

次の例会では、今回交換した苗の開花の様子を話し合います。自慢話出来る事を期待しています。



参加者9名(敬称略) 木谷夫人、小菅夫妻、崎山、當間夫妻、富澤夫妻、藤澤

パソコン同好会

世話人：小菅 宏 TEL 090-6938-9694

5月21日（土） 久しぶりにパソコン同好会を開催しました



新型コロナに対して感染防止対策（マスク着用、アルコール消毒、対面時はアクリル板設置、椅子は一つおき）を実施し、開催しました。今回のテーマは「A4サイズのカレンダーをワードで作成する・前半」です。

A4用紙を縦置きにして、上半分に自分の好きな画像を配置し、下半分に6月のカレンダーをワードの表作成機能を使って作ります。今回はカレンダー作成にチャレンジしました。ワードでの表作成は初めてのチャレンジでしたが、萩森講師の指導により、参加者全員が6月のカレンダーを作成することが出来ました。

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	1	2



（写真撮影時のみマスクを外しました）

参加者 8 名（敬称略）：三宅、森本、小林（俊）夫人、小菅夫妻、一色、萩森（講師）、神山（講師）

今後の予定

6月 4日（土） 13:00～15:00 （Aクラスのみ）

6月 18日（土） 13:00～15:00 （Aクラスのみ）

場所：東村山市シルバー人材センター

新規に参加される方を募集しています。上記世話人まで、ご連絡ください。

※ Bクラスは必要によりメールや ZOOM で情報交換とします。

※ テーマはパソコンだけでなく、スマホやタブレットの質問や使い方も OK です。

俳句同好会

世話人：井垣 和太 TEL 04-2924-2934

黒田 祐司 TEL 080-9567-6994

第 1 2 2 回「稲酔」俳句会は、4月28日（木）を締め切りとした、通信句会形式での開催となりました。

参加者は、菊田一平、井垣稲雀、八木竜湖、出田邦山、黒田柿黒、山口泰山、の 6 俳人。各自 5 句計 30 句の清記一覧表（無記名）での、互選方式の結果、菊田一平さんの句が、最高点を獲得しました。

のどかさの吹いてコーラの瓶の口 一平

コロナ禍の 2 年間、「座の文芸」としての交流の機会が持てず、残念な思いをしてきましたが、次回 1 2 3 回、6月23日（木）は、東村山市諏訪町 1-3-10 の集会施設市立社会福祉センター 第一会議室の午後利用を、確保出来ました。場所は化成小北諏訪神社の向かい側です。

開始は午後 2 時からを予定しておりますが、詳細は改めてご連絡致します。

これを機会に、俳句の楽しみをご経験ください。あなたも芭蕉や一茶の列に加われますよ。

新しいお仲間のご参加を心からお待ちしております。世話人までご連絡ください。（稲雀記）



テニス同好会

世話人：富澤 文雄 TEL 080-5086-8461

5年後テニス同好会消滅の危機



本同好会は12月の寒風の中、4時間4回、2時間1回の計5回の例会を実施した元気集団であります。しかしながら、当テニス同好会の会員平均年齢は現在約76歳(65歳の新人2人を除くと約78歳)であり、温暖化による海面上昇により沈む国ツバル・モルディブのように、高齢化により同好会も消滅の危機にあります。

前記年齢は、稲門会会員の平均年齢約72歳と比べると6歳も高齢であります。

従って、皆さんには若いうちに、テニス同好会に参加して頂きたいのです。

- ① 稲門会会員皆さん60、65、70歳定年まで仕事一途に生きていくと体力が落ちて何もできなくなります。月に一度でよいですからテニスをしませんか。
- ② 稲門会では配偶者や子弟の方も同好会に参加できます。ご一緒又は個人で参加してみてもどうですか。

なお、当初の参加費は無料です。特に経験のない人にはレッスンをを行い、ラケットを用意します。

①の人には土、日、又は祝日にコートを取るように努力致します。

参加のご連絡をお待ちしております。

テニス同好会会員からも直接お誘いがあるかもしれませんがその時は宜しく願います。連絡は上記世話人又は誘いの本会員に。

*本会は、「表1」に示すように各会員の役割分担を設けています。

「表1」 各世話人 担当表

担当内容	例会日前				例会日当日			球	会計・管理	ニュース 原稿作成	役員会 担当	会計 監査
	例会 日 設定	コート 予約 申込	当選 チケット	例会 詳細 決定	日程表 作成 配布	運動 公園 受付	球 持 込	後 処理	購入 管理			
担当者	富澤	全員	富澤 吉田 (勲)	吉田 (勲)	吉田勝 山口(修)	平井 黒田	吉田勝 山口 (修)	富澤	黒田・滝来 (京) 吉田勝・富澤	富澤 滝来 (京)	富澤 滝来 (京)	富澤 滝来 (京)

「表2」 4月中旬～5月中旬の例会日と参加者名 (敬称略・五十音順)

例会日	参加者数	参加者名
4/29	11	市川(彰)夫人、黒田、滝来 (京)、田島、富澤、野村、平井、山口(修)、吉田勝、吉原
5/ 4	12	市川(彰)夫人、黒田、滝来 (京)、田島、富澤、野村、平井、町田(和)夫人、山口(修)、吉田勝、吉原
5/ 9	7	滝来 (京)、田島、富澤、野村、平井、吉田勝
5/13	雨天休会	—
5/18	6	黒田、富澤、野村、平井、吉田勝

会員だより



私の「心のふるさと」

岡部 幹郎 (昭 39 法)

私には三つの「心のふるさと」があります

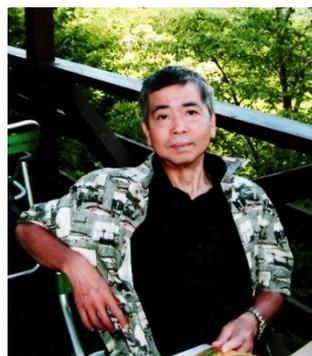
第一はこれからご紹介致します小学生時代の 5 年間で過ごした福島市郊外の野田村。第二は 4 年間の学生生活を謳歌した早稲田大学。そして第三は社会人を卒業後入団して 22 年間合唱の醍醐味を味わった男声合唱団「所沢メンネルコール」です。

奥羽本線（現在は山形線）の起点福島駅の次の「笹木野駅」一帯は吾妻小富士の麓の田園地帯で当時は福島県信夫郡野田村と称していました。（現在では福島市吾妻地区）同駅の南西一帯には水田が広がり用水路には小鮒や泥鰌が群れておりました。手作りの釣竿に餌を付けて澄んだ水面に釣り糸を垂れると間もなく仕掛けたウキが移動したり、潜ったりする度に胸のときめきを覚えました。

小振りながら満足できる釣果を得ることが出来ました。更に北側の庭坂寄りの山林に行けば栗林はクワガタの宝庫、石で栗の木を叩くと良型のノギリクワガタがバタバタと落ちて来るし、桑の木の根元にはカブト虫が群がっていました。栗の実を割って生のままで味わう風景は正に、「うさぎ追いしかの山、小鮒釣りしかの川」と歌われた文部省唱歌「ふるさと」の情景そのものでした。こんなのかな自然の環境で育ったことが私の情操形成に大きな影響を与えたものと確信しております。

さらに、当時は課外生活では最上級の 6 年生が下級生を上手くリードしていました。ソフトボール、馬跳び、チャンバラごっこ等遊びの道具は貧弱でしたが楽しい遊びが出来たのは上下関係が円滑に行っていたためと思います。現在問題になっている子供の「いじめ」など全く縁がなかったことは誇りに思います。

ふと思いついてパソコンを開き野田小学校のホームページを開いて見ました。校庭の満開の桜の木の映像が 70 年前の卒業記念アルバムに写っていた校庭の桜の木の映像に私の頭の中でぴったりと重なった時、私は第一の「心のふるさと」に限りない懐かしさを感じた次第です。



絵を楽しむ

一色 泰久 (昭 44 文)

まず、ピエール先生との出会いからお話ししようと思います。

ピエール先生との出会いは、突然でした。

当時、私は画家を目指しながら、ひどいスランプに陥っていました。

ピエール先生の絵は私が求めていた絵とは真逆に位置するものでした。その時、私は描くことの出来ない状態で心は鬱々としていました。その様なある日、ふと、手元に有った雑誌の表紙を開けたところ、そこには実に明るく楽しい絵が載っていたのです、驚きでした。

その画家がピエール先生でした。「子犬を連れた少女」のような題名だったと思います。

それまで培ってきた技法を必要としないような絵でした。印刷されたその絵を毎日見ていました。そして、それ以前に身に付けた技術や感覚に新たに軽妙で楽しい世界が加わったのです。それは力強く勇気を与えるような絵ではないのです。敬虔な信仰心を抱かせるような絵でもなく、ただ安らぎを感じ、私には静かな発見でした。しかし、もしかしたら大変分かりにくい絵かも知れません、従って否定的に見られる絵かも知れません。

また、ピエール先生の絵は明るい「光」に照らされた部分ばかりでなく、どちらかと言うと、あまり重視されない「影」も主役なのだと思わせます。それまで、絵画は光に照らされた明るい部分に多くの筆が入り、一方、黒っぽい影の部分はあまり追求されないで、筆の入り方も少ない、こう言うかたちで構成されていると思っていました。ピエール先生は影の部分にも多くの筆を費やして、むしろ、影が主役ではないかと感じさせます。それらの異質な明暗や色彩の存在に気づかせてくれるのはピエール先生の絵でした。

ピエール先生の絵は影も主役なんです。

影を凝視してみてください。そこにはいろいろな色彩の存在を見ることが出来ると思います。ピエール先生は更に敏感に感じ取って、描き出し表現したと思います。ですからピエール先生の絵にはいわゆる影がありません。光も影も同格に表現していると思います。

印象派の出現の延長線上にピエール先生の絵があるのかなと思います。

同好会 短期予定表									—：対象月に開催予定無し、*：ニュース編集時点で未定。	
同好会・行事	6 月				7 月				世話人 (問合せ先)	
	日	曜	時間	場所	日	曜	時間	場所		
ウォーキングの会	—	—	—	—	*	*	*	*	町田(和)	090-9133-0567
郷土史の会	—	—	—	—	—	—	—	—	阿部	042-332-0298
テニス同好会	1	水	9:00~13:00	柳泉園E・運動公園C	4	月	9:00~13:00	運動公園C	富澤	080-5086-8461
	8	水	9:00~13:00	運動公園C・久米川1	11	月	9:00~13:00	運動公園C		
	13	月	9:00~13:00	運動公園C	20	水	9:00~13:00	運動公園C		
	20	月	9:00~13:00	運動公園C	24	日	11:00~13:00	柳泉園E		
	26	日	11:00~13:00	柳泉園E	29	金	9:00~11:00柳泉DE・11:00~13:00運動C			
囲碁同好会	—	—	—	—	15	金	12:30~16:30	市民センター	青木	042-396-3545
カラオケ同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	黒田	080-9567-6994
園芸の会	—	—	—	—	—	—	—	—	當間	042-391-6023
麻雀同好会	19	日	12:30~16:30	サロン「園」	—	—	—	—	阿部	042-332-0298
音楽同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	北野	04-2925-7893
俳句同好会	23	木	14:00~	社会福祉センター	—	—	—	—	井垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	紅松 喬	042-393-6924
グローバルサロン英語の会	17	金	14:00~16:30	市民センター	15	金	14:00~16:30	市民センター	山本(岩)	090-6011-8139
女子会	—	—	—	—	—	—	—	—	滝川(桜)	042-394-8187
早稲田スポーツを応援する会	—	—	—	—	—	—	—	—	小森	090-5199-5300
書道同好会	30	木	15:40~17:00	萩山公民館	31	日	15:40~17:00	萩山公民館	大森	042-391-0535
写真を楽しむ会	—	—	—	—	—	—	—	—	小菅	090-6938-9694
パソコン同好会	4	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	2	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	小菅	090-6938-9694
	18	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	16	土	13:00~15:00	シルバー人材センター		

★イベント・同好会等の最新予定は、ホームページのカレンダーを参照下さい。 QR コードは➡



編集後記



〇2月から始まった「会員だより」。既に11名の会員から投稿いただいた。感謝！
 普段あまりお会いできない方からの投稿も多く、楽しみなコーナーになってきたと思う。
 今後も多くの方からの声を期待したい。
 〇早稲田学報の6月号は、「学生街の喫茶店」がテーマで喫茶店MAPが載っていた。入学直後、恩師に案内された早稲田通り沿いの『らんぶる』を見つけた。(MAPにはなかったが)その近くのスナック『ドリーム』には、研究室仲間がよく通った。大久保キャンパス近くの喫茶『ギャラン』は講義の合間のたまり場だった。若い頃のことは瞬時にかつ鮮明に思い出せる。久々に当時の生活を懐かしく思った。
 (藤井 省 記)

次号の締め切りは6月18日(土)です。皆様の投稿をお待ちしています。
 送付先 藤井 省(さとる) FAX: 042-393-1403 E-mail: satofj00@jcom.home.ne.jp
 メールで投稿される方は、藤井以外の下記編集委員にも、同報メールをお願いします。
 小菅 宏 hkosuge@asahi.email.ne.jp 滝来京子 k-takirai@jcom.home.ne.jp 小野浩一 onok@nichirei.co.jp
 ※本号から、藤井が編集長に復帰しました。

俳壇

菊田 一平
 のどかさの地べたに釘を刺す遊び
 行く春の吹いてコーラの壺の口
 黒田 柿黒
 噂するテニスコートに樗若葉
 帰省して問えば母言う幸せと
 八木 竜湖
 雨蛙撒き終えるまでじよるに付き
 来る夏が柵田より見え背伸びする
 山口 泰山
 この先は鳥の縄張り青葉闇
 上役の刺ある言葉さみだるる
 井垣 稲雀
 寂しみの欠片も見せず夏落葉
 万緑の中豪然と在る古木
 出田 邦山
 天と地の恵みなるべし麦熟るる
 センチリアン
 大西日 百寿者夢灯す